学　習　の　指　針（シラバス）

教科名	英語	実施学年	３　年	週時数	４時間

１　学習の目標等

学習の目標	（１）外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解するとともに，これらの知識を聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。 （２）コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり，これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができるようになる。 （３）外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。
使用教科書 副教材等	NEW HORIZON ３　／　３年間の英語ぎゅぎゅっと総まとめ　／　英語ファイル （必要に応じて、ノートを自分で用意してください。）

２　学習計画及び評価方法等

（あくまでも目安なので、変更する場合があります。）

学期	月	学習内容	学習のねらい	評価	備考
第１学期	4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages 学び方コーナー①	受け身を用いて質問する	授業内で詳しく説明します。	be 動詞＋過去分詞
	5	Unit 1 Sports for Everyone	これまでに経験したことにもとづいて，相手に合ったプランを伝える。		現在完了形（経験用法）， I have～. Have you～?
		Unit 2 Haiku in English	ずっと好きなことや，これまで取り組んできたことについて伝え合う。		現在完了形（継続用法）
	6 7	Unit 3 Animals on the Red List	社会的な話題について，理由や根拠を含めて自分の意見を書く。		It is …（for＋（人など））＋to want＋（人など）＋to
第２学期	9	Unit 4 Be Prepared and Work Together Let's Talk 2	標識が何を意味しているかを説明する。		間接疑問文 SVOO（what 節）
	10	Unit 5 A Legacy for Peace	人やものについて詳しい情報を加えて説明する。		名詞を修飾する文（接触節） 関係代名詞 who, which, that 現在分詞，過去分詞

	11 12	Unit 6 Beyond Borders 題材 国をこえて助け合う大切さを知り，自分に何ができるのかを考える。 活動 Grammar for Communication Let's Listen Stage Activity Let's Have a Mini Debate	架空の状況について説明したり，感想や意見を述べたりする。 スピーチを聞いて，話の概要を理解することができる。 主張とその理由を明確にしながら，ディベートをすることができる。		仮定法（I wish I could [had] ….）
第3学期	1 2 3	Let's Read Power Your Future Let's Read A Graduation Gift from Steve Jobs	既習事項の総復習 エネルギー問題に関する説明文を読んで，概要を理解し，自分の考えや意見を述べる。 スピーチの原稿を読んで，内容の要点を理解し，自分の言葉で伝える。 既習事項の総復習		既習文法 説明文 既習文法 スピーチ原稿

3　評価について

評価の観点及び内容・評価材料

観点	評価の観点及び内容	評価材料
知識及び技能	英単語のスペリングや語順など、文法や単語を正しく覚えることができているかなどの知識をもとに、英語を正しく発音できているか、英語を正しく聞き取ることができているかなどの技能面を評価します。	試験（中間・期末、単元、リスニング、単語など）・発表など
思考力、判断力、表現力等	発表のテストやレポートのテストなどで、状況や場面に応じて適切に学んだ知識を活用することができているかについて評価します。また、伝わりやすくするための表現の工夫なども評価します。	試験（中間・期末、単元、リスニング、単語など）・レポート・発表など
学びに向かう力、人間性等	授業に対する積極的な取り組みや、わからないことに対する質問など、粘り強い取り組みの中で、自ら進んで学ぼうとする態度が見られるかを評価します。	授業態度・提出物・発表など

※授業に欠席した場合、評価に含めることができない場合があります。